

平成19年度主要施策ソフト・ハード事業一覧

ソフト事業 ハード事業

予算額(千円) 担当課

1. 環境調和都市

良好な環境の保全と創出
環境負荷の低減

- [継続] 公園遊具等安全対策事業..... 4,500 農とみどりの整備課
[目的] 都市公園における危険な遊具を撤去する。
[内容] 公園遊具等撤去工事
- [継続] 第2清掃工場建設関連の環境整備事業..... 5,000 クリーンセンター環境事業推進室
[目的] 第2清掃工場建設に伴う環境整備事業を実施する。
[内容] 滝畑ふるさと施設基本構想の検討
- [新規] 森林プラン推進事業..... 27,486 農とみどりの整備課
[目的] 水源涵養、大気浄化、災害防止、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止などの森林の公益的機能を維持し、公益性の高い健全な森林づくりを推進する。
[内容] ・公共事業として森林整備を行う事業地の調査・選定を行い、林齢100年以上のスギ・ヒノキ林や混交林・広葉樹林への誘導を図るための間伐を実施する。
100年の森林 15ha 混交林化・広葉樹林化 20ha
・森林の整備に係る補助金の交付事業
森林総合整備事業（下刈・枝打・作業道）
居住地森林環境整備事業補助金（下刈・造林・間伐）
・森林ボランティアリーダー養成講座の実施
委託事業費700千円（うち大阪府補助350千円）
・（仮称）「豊かな森林づくり基金」の創設
森林プラン推進事業に充当するため基金を創設する。
- [継続] 滝畑千石谷地区市所有森林の管理..... 8,150 農とみどりの整備課
[目的] 水源涵養、大気浄化、災害防止、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止などの森林の公益的機能を重視した市有林の整備および管理を行う。
[内容] ・H19 森林整備・管理
樹木を選択して伐採する「択伐」を行うことにより、森林の健全な育成を図る。
市所有森林整備事業 5,000千円

2. 共生共感都市

地域福祉の充実
健康づくりの推進
人権の尊重

- [充実] 男女共同参画計画推進事業..... 348 生涯学習推進室
[目的] 平成18年1月に河内長野市男女共同参画推進条例が施行されたことに伴い、同条例の基本理念の下、市民・事業者の取組みを含めた計画となるよう男女共同参画計画（かわちながの女性プラン）を見直し、同計画のPR用パンフレットを作成する。
[内容] 審議会委員報酬：196千円 旅費：2千円 印刷製本費：150千円
- [充実] 地域福祉活動支援事業..... 9,765 地域福祉課
[目的] 地域住民、関係機関等の交流と連携の強化と「お互いさま」意識の醸成を図るとともに、地域課題を発見・解決する仕組みづくりを検討することにより、地域福祉ネットワークの構築を図る。
[内容] 身近な地域での課題は地域で解決できるように、地区（校区）福祉委員会、民生委員・児童委員、地域コミュニティソーシャルワーカー（相談支援員）等が協力し合い実施する。
・小地域ネットワーク活動推進事業：8,170千円
地区（校区）福祉委員会活動推進事業【継続事業】：8,018千円
活動拠点助成【新規事業】900円（施設使用料）×14小学校区分×12ヶ月＝152千円
・地域福祉人材育成事業：595千円
ボランティア育成事業【継続事業】：355千円
地域福祉コーディネーター養成事業【新規事業】：240千円 講師謝礼30千円×8回
・地域福祉ワークショップ事業【新規事業】：1,000千円
地域福祉ワークショップの開催：900千円 講師謝礼30千円×のべ30回（15地区福祉委員会分）
需用費（消耗品費等）100千円
【特定財源】（府）大阪府地域健康福祉支援市町村総合補助金（1/2）9,765千円×1/2 4,882千円

- [新規] 南花台ふれあいプラザの開設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 437 地域福祉課
 [目的] 南花台東小学校区及び南花台西小学校区に居住する高齢者等が集う場所を提供することにより、そのふれあいの輪を広げ、もって高齢者等の生きがいがづくりや健康増進を図る。
 [内容] ・ 高齢者の孤独感の解消のための地域住民同士の団らんの場の提供
 ・ 高齢者等のデイサービスの場の提供など
 南花台西小学校の余裕教室（2教室）を活用することに伴う管理運営経費（地域住民による運営）
 需用費（消耗品費 10千円、光熱水費 240千円）役務費（通信運搬費 77千円、ごみ処理手数料20千円）
- [充実] 地域コミュニティソーシャルワーカー配置事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26,000 地域福祉課
 [目的] 地域福祉ネットワークの構築を図るとともに、要支援者などの自立と地域福祉の向上を図る。
 [内容] 概ね中学校区を単位として支援を要する高齢者、障害者、子育て中の親等の見守り、課題の発見、専門的な相談の実施や地域福祉計画の推進に協力する。
 ・ コミュニティソーシャルワーカー（CSW） 人件費 4,200千円×5名 = 21,000千円
 ・ 活動費 1,000千円×5ヶ所 = 5,000千円
 社会福祉協議会、人権協会へ委託予定 委託料 26,000千円
 3箇所（H18～）：社会福祉協議会、あやたホール、人権協会
 2箇所追加（H19～）：千代田公民館、くすのかホール予定
 【特定財源】
 （府）大阪府地域健康福祉支援市町村総合補助金（5/10）26,000千円×5/10 = 13,000千円
 人件費分（5/10）、活動費（公共施設5/10、民間10/10）
- [充実] 新予防給付事業の体制充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36,531 介護高齢課
 [目的] 新予防給付のマネジメントを地域包括支援センターにおいて円滑かつ効果的に実施し、要支援1・要支援2の高齢者の介護予防に資する。
 [内容] 地域包括支援センター体制強化のため、嘱託職員及び労働者派遣によるケアマネージャーなどの配置を行う。
 H18 体制（職員9名、嘱託6名、派遣1名 計16名）
 H19 体制（職員9名、嘱託8名、派遣3名 計20名）
 嘱託職員 8名 21,201千円、労働者派遣 3名 15,330千円
- [新規] 高齢者地域介護・福祉空間整備等交付金事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40,000 介護高齢課
 [目的] 高齢者等が住み慣れた地域で暮らし続けることができるような介護・福祉基盤の整備を行う。
 [内容] 地域密着型介護老人福祉施設の特別養護老人ホームの整備に関する交付金事業である。
 加賀田地域で整備を行う地域密着型介護老人福祉施設に対する交付金事業
 【特定財源】（国）地域介護・福祉空間整備等交付金（10/10） 40,000千円
- [充実] 障害者作業所運営補助事業（1箇所増）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31,420 障害福祉課
 [目的] 在宅障害者に生活指導及び作業指導を行う共同作業所等に対し、障害者福祉作業所運営事業補助金を交付することにより障害者の自立と社会参加の促進を図る。
 [内容] ・ 共働作業所「かすみ荘」
 ・ 福祉作業所「L&E」
 ・ 福祉作業所「カフェド・くすくす」
 ・ 福祉作業所 新設1ヶ所
 【特定財源】（府）障害者作業所運営事業補助金（1/2） 26,000千円×1/2 = 13,000千円
- [新規] 障害者自立支援法円滑施行特別対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29,500 障害福祉課
 [目的] 障害者自立支援法の着実な定着を図る。【平成20年度までの特別対策】
 [内容] 利用者負担の更なる軽減
 【通所施設・在宅サービス利用者】
 ・ 1割負担の上限額の引き下げ（現行1/2 1/4）
 ・ 軽減対象世帯の拡大 市町村民税の所得割10万円未満まで拡大
 【特定財源】（国）1/2、（府）1/4、（市）1/4
 【入所施設・グループホーム・ケアホーム利用者】
 食費・光熱水費について、年間28.8万円までの工賃控除を認める。
 【特定財源】（国）1/2、（府）1/4、（市）1/4
- [充実] 障害児クラブ活動支援事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 600 障害福祉課
 [目的] 障害のある中高生の学校放課後に活動する場を確保するとともに、家族等の介護者の負担軽減を図る。
 [内容] 事業を実施する団体又は法人等に対して補助する。
 【特定財源】（府）地域生活支援事業補助金（3/4） 600千円×3/4 = 450千円

3. 元気創造都市

元気な地域づくり
まちを担う人づくり
産業の活性化

[新規] 放課後子ども教室事業の実施	1,542	青少年課
[目的] 全ての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの取組みを推進する。		
[内容] 将来的には、各小学校で平日の放課後や土曜日に、校庭や空き教室等を利用して、PTAなどの地域の人たちが講師となり、様々な遊びを提供したり、児童の勉強のサポートを行う。平成19年度は運営委員会を設置し、試行的段階として市立小学校1校で、毎週水・土曜日に実施する予定。 運営委員会報酬費：672千円 安全管理員委託料：456千円 学習アドバイザー：235千円等 【特定財源】放課後子ども教室推進事業補助金 国・府・・・1/3 1,114千円×2/3=742千円		
[新規] 放課後児童会施設の整備	2,937	青少年課
[目的] 放課後児童会施設の改修や老朽化した空調設備の計画的更新を行う。		
[内容] 屋根改修工事(南花台東)：1,737千円 空調設備更新(天野、南花台東、小山田第1)：1,200千円		
[新規] 子育て家庭ほっと支援事業の実施	5,121	子育て支援課
[目的] 引きこもりがちな家庭など、行政の支援が行き届きにくい家庭へ保育士が訪問することにより、子育てに対する不安感や負担感の軽減を図る。		
[内容] 就学前の子どもがいる家庭を保育士が訪問し、育児相談に乗ったり子育てサービスの情報を提供したりする育児支援事業を実施する。 嘱託職員2名 4,907千円、報償費 講師謝礼30千円、 需用費 参考図書など 84千円、役務費 100千円 【特定財源】(府)家庭支援推進保育所事業補助金(1/2) 5,121千円×1/2 2,560千円		
[充実] 地域子育て支援事業の実施	7,740	子育て支援課
[目的] 地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図る。		
[内容] 子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援などを実施することにより、地域の子育て家庭に対する育児支援を行う。 子育て支援センター事業の委託先予定 H18 2箇所 観心寺保育園、高向保育園 H19 3箇所予定 委託料 小規模型 2,580千円×3園=7,740千円 【特定財源】(府)地域子育て支援センター事業(小規模型)補助金(2/3) 7,740千円×2/3=5,160千円		
[継続] 小学校安全啓発事業	1,672	教育総務課
[目的] 児童や保護者が危機に対処する意識を高め、地域の子どもを自分達で守っていこうという機運を盛り上げ、犯罪者が活動しにくい状況をつくる。		
[内容] 校区内の注意箇所を記載した安全マップを作成・配布し、児童・保護者・地域住民の方の危機管理意識の醸成を図る。また、地域で子ども見守り活動を実施されている方へ、帽子、ホイッスル、腕章等の消耗品を配布することにより、活動を支援する。		
[新規] 教育情報化推進事業	9,812	教育総務課
[目的] 校務処理用パソコンを市内小中学校全教員に配置することにより、教員のIT技術の向上を図るとともに、情報管理の一元化を行うことにより、情報セキュリティを確保する。		
[内容] 市内小中学校の校務処理用に教員1人1台相当のパソコン及びファイルサーバーを設置する。 整備は平成19年度から平成24年度にかけて順次実施する。 (H19年度は、中学校に28台導入)		
[新規] 小・中学校扇風機設置事業	14,536	教育総務課
[目的] 普通教室への天井扇の設置を年次的に行う。		
[内容] 小・中学校実施設計、設置工事(長野小、美加の台小)		
[継続] 長野小学校校舎増築事業	101,790	教育総務課
[目的] 児童数の増加に対応するため、普通教室2教室、児童・職員下足室を増築する。		
[内容] 文化財試掘調査、校舎増築、工事監理、備品購入		

[継続] 小・中学校施設大規模改造事業	281,783	教育総務課
[目的] 校舎・体育館の老朽改修・耐震補強を行う。		
[内容] 小山田小学校舎(耐震)、長野中体育館(耐震)、西中体育館(老朽耐震)		
[継続] 三日市小学校法面整備事業	122,000	教育総務課
[目的] 小学校東側の法面保護整備を行う。		
[内容] 法面擁壁整備工事(第2期) : 1,600㎡		
[新規] 子ども教育支援センター事業	4,411	学校教育課
[目的] インターネットや電子媒体などの情報機器を活用した支援体制を確立し、市立小中学校における不登校対策の一層の推進及び家庭と学校の連携を図る。		
[内容] 各学校のパソコン教室にインターネットで教材を配信し、市内の不登校生や別室登校児童生徒へ個別学習を支援する。なお、パソコンのない家庭においては、貸出用パソコンで対応が可能。また、不登校生に対するネットでの個別相談や進路選択に関わる情報提供などを実施する。(開設場所: 美加の台小学校) 嘱託員報酬: 2,567千円 アルバイト賃金: 1,095千円 通信運搬費: 291千円等		
[充実] 子ども安全対策事業	510	学校教育課
[目的] 児童の安全確保のため、子どもたち自身の危機管理能力の向上を図る。		
[内容] 不審者に遭遇した時の対応について、各小学校の低学年を対象にチャイルド・ディフェンス事業を実施する。また、新たに教員対象に、暴力全般に対する対応方法について、スキルアップを図るための研修を実施する。		
[継続] 子ども見守りパトロール事業	6,313	青少年課
[目的] 市内全小学校の通学路を中心に青色回転灯を装備した専用パトロール車で巡回パトロールを実施し、子どもの安全確保を図る。		
[内容] 嘱託員報酬(2人)、燃料費 等		
[新規] 青少年教室等開催事業	300	青少年課
[目的] 農業体験学習を通して、地域の暮らしや農業の役割などを体得できるふるさと教育と異年齢との交流体験や、様々な体験を通じて協調性・社会性や自立する精神を養う。		
[内容] 平成18年度までの青少年活動センター主催事業プログラムに新たに農業体験を加えて充実する。(日野地区で実施) 稲作体験学習 水田面積 約13アール・さつまいも栽培体験学習 作業面積 1.5h a		
[新規] 歴史遺産活用事業	4,851	社会教育課
[目的] 文化財建造物の保存に必要な原材料のうち、山野から供給される木材・椀皮・茅・漆などの植物性資材の安定的確保や資材の採取・修復に関わる技能者を育成し、また、これらの資材や技能を通じて文化財の保存と活用を図る。		
[内容] ・滝畑ふるさと文化財の森センターの施設管理: 4,336千円 ・文化庁等と連携して研修事業を実施し、地域の歴史・資材・技能に関する学習を通じて、地域の特色を生かした文化財保護の啓発事業、学校教育、生涯学習活動を行う: 515千円		
[新規] 文化財資料デジタルアーカイブ活用事業	340	社会教育課
[目的] 文化財や史料などの歴史遺産を収集保存するだけでなく、デジタル画像等の二次資料を作成し、教育・行政・観光などで利活用する。		
[内容] 市史資料や資料館所蔵資料(絵図等)のデジタル化		
[継続] 河内長野市市史編集及び発刊事業	6,763	社会教育課
[目的] 平成17年度の別編の発刊により完了した市史編集事業の成果をより多くの市民に分かりやすく伝える。(事業期間: 平成18年度~平成20年度まで)		
[内容] ダイジェスト版編集業務、市史資料公開保存のための資料整理 嘱託員報酬・市史執筆委員報酬・調査報酬等		
[継続] 史跡及び重要遺跡確認調査業務	439	社会教育課
[目的] 歴史遺産の保全を図り、教育・観光資源として活用するため、烏帽子形城跡の歴史的景観の保全・整備・修景を行う計画を策定する。		

- [内容]平成18・19年度で予備調査として烏帽子形城跡の範囲の確認調査などを実施する。
平成20年度に文化財保護審議会の中に専門委員会を設置し、継続的に審議を行う予定。
【特定財源】国宝重要文化財等保存整備費補助金 国：1/2 439千円×1/2=218千円
- [新規] 国指定史跡保存整備計画策定事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7,080 社会教育課
 [目的]歴史遺産の保全を図り、教育・観光資源として活用するため、国指定の史跡である金剛寺・観心寺の歴史的景観の保全、整備、修景を行う計画を策定する。
 [内容]平成19・20年度の2ヵ年計画で、史跡管理計画策定委員会を設置し、国庫補助金を活用しながら、観心寺・金剛寺の史跡管理計画を策定する。
管理計画策定委託料：6,850千円 委員報酬：100千円 等
【特定財源】国宝重要文化財等保存整備費補助金 国：1/2 7,080千円×1/2=3,540千円
- [新規] 報告書刊行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 915 社会教育課
 [目的]歴史遺産の保全を図り、教育資源として活用するため、聞き取り調査を行った成果を調査報告書として刊行するための整理を行う。
 [内容]平成19年度は小山田地区の民話について整理する。筆耕校正委託料：915千円 等
- [充実] 地域産業振興研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,000 商工観光課
 [目的]地域産業や観光産業の振興による地域活性化を目指す。
 [内容]主に若手事業者を中心とした「河内長野市青年事業者交流会」において、地域産業の総合的な振興方策の調査研究と新たに活性化方策試行を行う。
- [新規] 新規就農者育成支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,000 農とみどりの整備課
 [目的]新たな農業の担い手の拡充、農業振興・遊休農地対策を図るため、今後退職を迎える団塊の世代を含めた潜在的就農希望者の中から新規就農者を育成する。
 [内容]就農希望者に対する作物栽培に必要な基礎知識や栽培技術等の農業研修講座を実施
H19 対象者30人(3コース 各10人) 実施主体は大阪府(負担金事業)
- [充実] 農作物鳥獣被害防止対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,950 農とみどりの整備課
 [目的]農作物被害防止用として貸与している波板のほかに、広域的な対策として防護柵の設置に対する補助金交付を実施する。
 [内容]流谷地区 高さ1.2m 延長約1,000m 受益面積約6.5ha
実施事業費 3,000千円 地元負担1,050千円 市補助金1,950千円(うち大阪府補助 1,500千円)
- [継続] 農村総合整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 117,850 農とみどりの整備課
 [目的]農業の生産性及び効率性を向上させるため農地整備を行う。
 [内容](区画整理・集落道)高向・高木・川上地区：府が実施する事業に対する負担金 110,250千円
(区画整理)石見川地区：換地処分、関連工事 7,600千円
- [継続] ふるさと農道整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 103,950 農とみどりの整備課
 [目的]市南部の5つの谷を結ぶ広域幹線道路の整備を行う。
 [内容]府が実施する広域農道整備事業に対する負担金
<全体計画>H20完了 L=5.7km W=9m(車道7m+歩道2m)
- [継続] 高野街道を基軸とした観光産業振興・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,000 商工観光課
 [目的]市域を南北に縦断する高野街道を基軸とした観光産業の振興を図る。
 [内容]・H18 高野街道を基軸とした観光産業振興にかかる計画を策定するための調査研究
・H19 策定した計画を実践するため、研究会の設置と観光振興支援方策の検討を行う
- [充実] 観光案内所業務の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,964 商工観光課
 [目的]河内長野市を来訪する観光客の利便性向上と観光イメージ向上を図る。
 [内容]平成18年度に移転・規模拡大した河内長野駅前前の観光案内所において、観光案内所での観光ボランティアガイドの活用に加え、パソコンを利用した案内業務などで充実を図る。

4. 安全安心都市

日常生活における安全安心の確保
 非常時への対応
 都市基盤の質的な充実

<p>[継続] 公共施設に A E D「自動体外式除細動器」の設置・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>[目的] 心室細動状態の患者の救命率を向上させる。</p> <p>[内容] H18年度から年次的に配備 H19年度は、公立中学校7校、障害者福祉センター、青少年活動センター、公民館2館</p>	<p>3,500</p>	<p>危機管理室</p>
<p>[継続] アスベスト対策・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>[目的] アスベスト含有の吹き付け物の除去、新基準に基づく含有量調査を行う。</p> <p>[内容] 給食配膳室アスベスト除去工事（千代田小、長野小） ラーニング教室アスベスト除去工事（南花台中） 含有量0.5未満～0.1%の施設の含有量再調査（小中学校56箇所、文化会館、保健センター）</p>	<p>46,573</p>	<p>教育総務課 生涯学習推進室 健康推進課</p>
<p>[継続] 自主防犯活動推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>[目的] 自治会等が行う防犯活動について、経費の一部を助成し、地域住民による自主防犯活動を推進する。</p> <p>[内容] 地域の自主防犯計画づくり、講習会、広報、啓発活動などの自主的な活動に要する経費、防犯パトロールなどの活動のための帽子、腕章、看板などの物品購入費、青色防犯パトロールに要する資機材、燃料費に対して助成する。</p>	<p>2,000</p>	<p>自治協働課</p>
<p>[継続] 「一戸一灯運動」の推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>[目的] 「一戸一灯運動」とは、各家庭の門灯や玄関灯を一晚中点灯し、暗がりをなくし街全体を明るくすることで、夜間の街頭犯罪や侵入盗などを防止しようとするもの。また、「一戸一灯運動」を通して、市民一人ひとりが安全・安心のまちづくりを意識することを目的とする。</p> <p>[内容] 防犯協議会に対する委託事業（2,300千円）の中で、啓発チラシ等の配付、広報掲載などを実施する。</p>	<p>70</p>	<p>自治協働課</p>
<p>[継続] 安全・安心パトロール推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>[目的] 市民の防犯意識の高揚と犯罪の抑止を図る。</p> <p>[内容] 協力いただける方に「安全・安心パトロール車」ステッカーを配付し、車・バイク・自転車等にステッカーを掲げ運行していただく。</p>	<p>105</p>	<p>自治協働課</p>
<p>[継続] 消防防災拠点施設の整備・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>[目的] 消防庁舎の建設及び防災拠点の整備を行い、災害に対する防災意識の向上はもとより、大規模な災害時への対応を図る。</p> <p>[内容] （平成15～20年度）全体事業費 約27億円 用地面積 4,874㎡ 建築面積 4,400㎡ （消防防災拠点施設建設基金事業） H19 事業予定 消防防災拠点施設基本・実施設計委託 13,100千円 消防防災拠点施設測量業務委託 2,300千円 消防防災拠点施設工事監理業務委託 10,600千円 消防防災拠点施設建設工事費 570,000千円 H19～H20継続費設定 1,931,700千円 工事請負費 1,900,000千円 H19：570,000千円 H20：1,330,000千円 工事監理 31,700千円 H19：10,600千円 H20：21,100千円</p>	<p>596,000</p>	<p>消防総務課</p>
<p>[継続] 消防施設・設備整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>[目的] 消防力維持のため、計画的な車両の更新、防火水槽・消火栓の整備などを行う。</p> <p>[内容] 車両更新：高規格救急車（北出張所）、署指揮車（本署）、消防ポンプ自動車（第3分団千代田） 40t級防火水槽設置（1箇所）、消火栓設置・修理</p>	<p>70,550</p>	<p>消防総務課 警防課</p>
<p>[新規] 耐震改修促進計画の策定・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>[目的] 新潟県中越地震、福岡県西方沖地震など大規模地震が頻発し、東海地震、東南海地震首都直下地震等の切迫性があるなか、耐震改修促進法が改正（H18.1.16施行）されたことに伴い、市町村の耐震改修促進計画を策定する。</p>	<p>8,000</p>	<p>都市計画室</p>

[内容] 耐震化の現状把握、耐震改修等の目標設定、揺れやすさマップの作成など
 参考 特定財源 国庫補助金 8,000千円 ×1/2 = 4,000千円

<p>[継続] 防災情報充実強化事業（名称・おおさか防災ネット）（府・市共同事業） [目的] 府がH17年度に行った防災、危機管理対策の総点検の結果、避難勧告などの防災情報が府民に伝わりにくいという実態が浮かび上がった。このため、情報提供の強化策として「防災情報ポータルサイト」の開設や、府民の携帯電話にメールで直接防災情報の配信等を行う。（要援護者には安否確認に活用可能） [内容] H18年度～H23年度、府内総事業費約3億67百万円、府と各市町村折半 高所カメラ負担金は各消防本部の設置カメラを使用できる市町村は不要（河内長野市該当） 各市町村分は均等割1/2、人口割1/2にて負担</p>	839	危機管理室
<p>[新規] 自主防災組織活動推進事業助成 [目的] 市民による自主防災活動を継続的に推進するため、市民による防災訓練等に必要な経費の一部を助成する。 [内容] 自主防災訓練、自主防災活動勉強会、防災講演会、啓発活動など 助成対象経費（上限、1戸あたり100円）の1/2の額</p>	168	危機管理室
<p>[継続] 公共交通ネットワークの調査研究 [目的] 高齢化の進展や生活スタイルの変化に伴う移動ニーズの多様化に対応するため、本市の実情に即した持続可能な公共交通ネットワークのあり方について、大学とともに調査研究を行う。 [内容] 市民参加ワークショップ、実現方策の研究・提案、整備優先度の評価など</p>	2,000	交通政策課
<p>[継続] 河合寺竜泉寺線の整備 [目的] 市東部の地域幹線道路として整備することにより、交通集中などの緩和を図る。 [内容] <全体計画>H20完了 道路新設改良：L=724m、W=9.25(車道6.75m+歩道2m) 交差点改良：国道310号、L=154m H19 用地取得、倉庫補償、拡幅工事：L=360m、電柱移設、国道交差点改良：L=154m</p>	154,500	道路整備課
<p>[継続] 三日市1号線の整備 [目的] 三日市町駅周辺道路の交差点の安全性と駅へのアクセスの向上を図る。 [内容] <全体計画>H21完了 道路拡幅：L=120m、W=4.5m W=12～24m 交差点改良：1箇所 H19 用地買戻し、埋蔵文化財試掘調査</p>	98,000	道路整備課
<p>[継続] 配水施設等改良事業 [目的] 計画的な配水施設等の改良を行い、安定給水を図る。 [内容] 滝畑地区簡易水道統合整備工事、老朽管更新工事など</p>	1,111,379	水道総務課
<p>[継続] 公共下水道の整備 [目的] 安全かつ快適で衛生的な生活環境を確保する。 [内容] 公共下水道（雨水）の整備：563,176千円 公共下水道（汚水）の整備：512,978千円 流域下水道事業負担金：153,128千円</p>	1,229,282	下水道工務課 下水道管理課
<p>[継続] 市設置型浄化槽の整備 [目的] 浄化槽整備事業対象区域内にある未水洗住宅に対する個別浄化槽の各戸への設置を行う。 [内容] 合併処理浄化槽の設置（25基）</p>	51,078	下水道管理課 下水道工務課
<p>[継続] 市営斎場の建替 [目的] 老朽化した市営斎場を建て替える。 [内容] 造成基本設計、建築基本設計</p>	45,000	斎場整備課

5 . 自律協働都市
協働の仕組みづくり
行財政改革
広域連携

<p>[継続・新規] (仮称) 市民公益活動支援センターの整備……………</p> <p>[目的] 平成18年12月に策定した「市民公益活動支援及び協働促進に関する指針」に基づいて、市民公益活動を支援し活性化を図るとともに、協働を促進するため、旧大阪法務局長野出張所を改修し、(仮称)市民公益活動支援センターを整備する。</p> <p>[内容] 公募の市民で構成された(仮称)市民公益活動支援センター検討委員会から提出された提言をできる限り尊重し、平成19年度中のオープンを目指して整備を行う。 河内長野市昭栄町8 - 12 延床面積306㎡(1階229.5㎡ 2階76.5㎡) [経費内訳] 工事請負費 35,000千円 初度備品 2,000千円 管理運営委託料(指定管理) 7,350千円 機械警備委託料 490千円 債務負担行為 管理運営委託料 平成24年度まで 71,700千円</p>	<p>44,840</p>	<p>自治協働課</p>
<p>[充実] 市民公益活動支援・協働促進事業……………</p> <p>[目的] 市民公益活動の支援及び協働の促進を行い、協働のまちづくりを進めていくことで、自律性の高いまちづくりを実現する。</p> <p>[内容] 市民公益活動活性化事業の実施、協働を促進する制度の検討、協働マニュアルの整備、職員研修の実施、その他指針に基づく各種施策を市民とともに検討し、事業展開を行う。</p>	<p>4,389</p>	<p>自治協働課</p>
<p>[継続] アドプト制度の実施……………</p> <p>[目的] 道路、河川、公園などにおける自主的な地域清掃活動等を支援する。</p> <p>[内容] 団体の認定や1部用具の貸与等を行う。 (道路：府と共同6団体「国道」、市単独5団体) H19：2団体追加見込み 消耗品80千円、塵芥手数料200千円、サインボード作成委託料 80千円 (公園：H19より3団体予定) 消耗品80千円、塵芥手数料87千円</p>	<p>527</p>	<p>交通政策課 農とみどりの整備課</p>
<p>[新規] 校区内交流会の開催……………</p> <p>[目的] 地域課題に対して地域ぐるみで取り組んでいくためのしくみとして取り組むことで、自治会活動など地域活動の活性化や地域内の連携の推進を図る。</p> <p>[内容] 活動の事例紹介や意見交換などを行う校区内交流会を、地域住民が主体となって開催できるよう、アドバイザーの派遣などを行う。</p>	<p>300</p>	<p>自治協働課</p>
<p>[新規] 土地開発公社経営健全化計画の推進……………</p> <p>[目的] 総務省の「土地開発公社経営健全化対策」により府の承認を受けた「土地開発公社経営健全化計画」に基づき、計画的に公社保有土地を買い戻す。</p> <p>[内容] 土地取得特別会計にて買戻し 公共施設用地(長野町)：5,279.07㎡ 2,542,207千円 公共用地(下里町)： 21,000.08㎡ 1,197,140千円</p>	<p>3,739,347</p>	<p>用地明示課</p>
<p>[充実] 文化施設予約システム構築事業……………</p> <p>[目的] インターネットや街頭端末等を利用して、市民交流センターや公民館などの市内貸館施設の空き情報の照会や、利用予約等を可能とする一元的なシステムを導入する。 平成20年度にシステム本格稼働予定。</p> <p>[内容] (対象施設) 市民交流センター、各公民館などの市内貸館施設</p>	<p>2,810</p>	<p>生涯学習推進室ほか</p>
<p>[充実] コンビニ収納の拡大……………</p> <p>[目的] いつでも、どこでも、だれでも市税等を納付できるように、コンビニエンスストアでの収納事務を委託する。H19年度では、軽自動車税に加え、市・府民税、固定資産税・都市計画税もその対象として広げるとともに、国民健康保険料・介護保険料についても同様に実施する。</p> <p>[内容] コンビニ委託料 9,756千円</p>	<p>9,756</p>	<p>税務課 保険年金課 介護高齢課</p>